

家畜衛生情報 No.11

令和6年12月20日

上北地域県民局地域農林水産部中央家畜保健衛生所 0176-23-6235 (FAX 0176-23-3044)
上十三地区家畜衛生推進協議会 0176-25-2362 (FAX 0176-24-3888)



年末年始・旧正月における家畜防疫対策の徹底を！

今シーズンも家きん農場及び野鳥で高病原性鳥インフルエンザ (HPAI) の発生が断続的に続いており、油断できない状況が続いています。引き続き念入りな健康観察と病原体侵入防止対策の徹底をお願いします！

さらに年末年始及び旧正月の時期を迎え、人や物の動きが活発になると見込まれるため、引き続き病原体侵入防止対策の徹底をお願いします！

1 海外への渡航自粛

- ・ HPAI 発生地域等への**不要不急の渡航を自粛**すること
- ・ 外国人従業員を受け入れている畜産関係者等は、**従業員などに日本への持ち込みが禁止されている肉製品等を海外から持ち込まないように周知**すること

2 病原体の侵入防止

- ・ 衛生管理区域に立ち入る全ての人は**車両の消毒、専用の衣服や手袋・長靴の着用、手指消毒等を徹底**すること
- ・ 衛生管理区域及び畜舎に**関係のない人が立ち入らないよう、境界を明確にして看板等で注意を促す**こと
- ・ 野生動物侵入防止対策を徹底し、**現場の「隙」を埋める**こと

3 健康観察・早期発見・早期通報

⚠️ 家畜に異状がある場合は直ちに当所へ連絡を！

中央家畜保健衛生所

電話 0176-23-6235(平日) 携帯 090-6453-7023(休日・夜間)

ホームページ

青森県中央家畜保健衛生所



次のような症状が見られたら速やかに家畜保健衛生所へ！

- * 過去3週間の死亡率と比べて、死亡率が2倍以上になった。
2倍未満の場合でも5羽以上まとまって死亡している。
- * まとまって嗜眠・沈うつ状態になっている。(写真1・2)
- * 皮下出血がある。(写真3)
- * トサカや肉垂が暗青色に変化した。(写真4)
- * 急激に産卵率が低下した。
- * 餌食いが悪い。



写真1. 感染し、元気をなくした鶏 (真瀬昌司原図)



写真2. 突然の沈うつ、すぐ死亡 (山口県提供)



写真3. 脚部の皮下出血 (真瀬昌司・谷村信彦原図)



写真4. 宮崎株実験染鳥 肉垂のチアノーゼが見られる
(動物衛生研究所提供)